

1 令和5年度高知県学力定着状況調査の概要

I. 調査の目的

学力調査等の結果から明らかとなった学力について、その課題の改善状況及び定着状況を把握し、学習指導の充実や指導方法の改善に生かすとともに、各学校及び教育委員会における継続的な学力向上のための検証改善サイクルを確立する。

II. 調査の対象

(1) 小学校調査

市町村（学校組合）立小学校 第4・5学年、義務教育学校前期課程 第4・5学年

(2) 中学校調査

市町村（学校組合）立中学校 第1・2学年、義務教育学校後期課程 第1・2学年
県立中学校 第1・2学年

※小中学校の特別支援学級に在籍している児童生徒のうち、調査対象となる教科について、下学年の内容などに代替して指導を受けている児童生徒は、原則として調査の対象としない。また、県立高知国際中学校夜間学級の生徒は、原則として調査の対象としない。

III. 調査内容

(1) 教科に関する調査

小学校第4学年：国語、算数

小学校第5学年：国語、算数、理科

中学校第1・2学年：国語、社会、数学、理科、外国語（英語）

(2) 学習状況や生活の諸側面等に関する質問調査（ICT 端末を活用したオンラインによる回答）

IV. 実施期間

教科に関する調査：令和5年12月5日（火）～12月7日（木）の3日間

オンライン質問調査：令和5年12月4日（月）～12月8日（金）の5日間

上記期間のうち、各学校の希望に応じて実施する。

2 調査を実施する予定の学校数

| | 小学校 | 中学校 |
|---------------------|------|-----|
| 市町村（学校組合）立 小・中学校 | 181校 | 89校 |
| 市町村立義務教育学校 | 4校 | |
| 県立中学校 | | 3校 |
| 合計 | 185校 | 96校 |

※義務教育学校は、小・中学校の義務教育を9年間の一貫したカリキュラムで運営する学校であり、小・中ともに調査を実施する学校が4校であるため、合計が4校となっている。

3 調査対象学年の5月1日現在における県内の児童生徒数

| | 小学校 | | 中学校 | |
|--------------------------------|---------|--------|--------|--------|
| | 4年 | 5年 | 1年 | 2年 |
| 市町村（学校組合）立小・中・ 義務教育学校・県立中学校 | 4,970人 | 5,065人 | 4,219人 | 4,232人 |
| 合計 | 10,035人 | | 8,451人 | |